

# もっと知りたい「水道事業広域化」 水道料金のこれから

4月1日から1市3町（川崎町・糸田町・福智町）の水道事業を広域化（統合）します。気になるのは、今後の「水道料金」。ここでは、これから水道事業がどのように統合され、水道料金がどのように変化する見込みなのかを紹介します。

## 2段階方式で事業を統合

水道事業は2段階方式で統合します。まず、平成31年4月1日に田川広域水道企業団を設立。1市3町の水道事業と、田川地区水道企業団の水道用水供給事業を合わせた5つの事業を一体的に経営する「経営統合」に移ります。その後、市内に新浄水場が完成（平成34年度末見込み）した後、平成35年4月1日を目標に「事業統合」を図り、田川広域水道企業団として完全に一体化します。

### 水道事業統合の手法のイメージ

現在

【平成31年3月31日まで】  
各団体で個別に経営  
経営主体：5団体  
経営事業：5事業

経営統合

【平成31年4月1日以降】  
田川広域水道企業団を設立  
一体的に経営  
経営主体：1団体  
経営事業：5事業

事業統合

【平成35年4月1日以降】  
5事業を統合し、完全に一体化  
経営主体：1団体  
経営事業：1事業

## 水道料金は平成40年3月まで据え置き

事業統合までの今後4年間は、水道料金は値上げせず、現在の料金を据え置きます（1市3町で、それぞれ個別に現在の料金を継続）。その後、事業統合を行う平成35年度から統一新料金を適用する予定ですが、統一新料金が現在の料金を上回る場合は、さらに5年間は経過措置として料金を据え置きます。したがって、平成40年3月までは、市内の水道料金の値上げは行いません。

※期間中の消費税率の改定による増分は除きます。

### 今後の水道料金

区分	年度	市内の水道料金
個別経営	平成30年度	水道料金は据え置き
経営統合	平成31年度 ～ 平成34年度	
事業統合	平成35年度 ～ 平成39年度	
	平成40年度	（統一新料金を適用）

今後も適正かつ効率的な経営のもとで、統一新水道料金を最大限に抑制し、安全でおいしい水道水を安価で提供できるよう努力していきます。【問い合わせ 水道課 ☎ 85-7162】

地域おこし協力隊  
自転車GO

Facebookで活動を配信中！スマートフォン、携帯電話から今すぐアクセス！



大平QRコード

## 商店街でラジオ体操

伊田商店街では「健康商店街」を目指して9月から毎朝10時に商店街内でラジオ体操をしています。アーケード内は、車が通らず雨が降っても大丈夫なので、ウォーキングにも適しています。2月中旬には、商店街内の「さのよい公園」にある寒緋桜が咲き始めます。体を動かして桜も楽しめる商店街で、一緒にラジオ体操をしてみませんか。



## 朝倉幸男さん、商店街へ

TVQの番組「雨ニモマケズ」で、伊田商店街の賑やかなシャッターアートが紹介されました。「謎のスーパーカブおじさん朝倉幸男」に扮したお笑い芸人の町田隼人さん（写真右）が商店街を訪れ、商店街のみなさんと交流。シャッターアートにも挑戦してくれて、「幸男」サイン入りの貴重な作品が完成しました。

